

愛知文教女子短期大学との連携の実績(令和2年度)

No.	課名	連携事業名	連携事業の内容
1	秘書広報課	稲沢市ホストタウンパートナー事業	稲沢市が東京2020オリンピック・パラリンピックにおけるギリシャを相手国としたホストタウンに登録されており、チラシやポスターの設置など、ホストタウンに関連する情報発信に協力いただいた。
2	危機管理課	防災講義(現代教養基礎)	新1年生を対象に「防災—稲沢市の取り組みから学ぶ」をテーマにオンラインによる講義を実施した。
3	福祉課	稲沢市地域自立支援協議会	稲沢市地域自立支援協議会の委員として、地域の障害福祉に関するネットワークの構築や社会資源の開発など障害福祉に関するシステムづくりに御意見をいただいた。
4	福祉課	稲沢市身体障害者福祉センター運営委員会	稲沢市身体障害者福祉センター運営委員会の委員として、身体障害者福祉センターの運営を円滑かつ有効に行うために御意見をいただいた。
5	高齢介護課	稲沢市介護保険地域密着型サービス運営委員会	委員として、介護保険について意見をいただいた。
6	高齢介護課	稲沢市地域包括支援センター運営協議会	委員として、高齢者福祉について意見をいただいた。

愛知文教女子短期大学との連携の実績(令和2年度)

No.	課名	連携事業名	連携事業の内容
7	子育て支援課	稲沢市子ども・子育て会議委員	子ども・子育て会議委員として会議に参加していただき、「稲沢市子ども・子育て支援事業計画」や、子育て施策等について、ご意見をいただいた。
8	子育て支援課	子育て支援センターとの連携	学生が子育て支援センターを訪問し、子育て親子と実際に触れ合うことで、子育て支援について理解を深めていただいた。
9	子育て支援課	大学の専門分野を活かした研修の実施	子育て中の親子を対象とした育児講座で、講師として講演をいただいた。
10	子育て支援課	児童センター見学学習	「保育学」の授業の一環として、西町さざんか児童センターに学生20数名が訪れ、施設職員による講義と、センター内での子どもたちとの触れ合いを体験してもらっている。 当日は「ワイワイまつり」の中で、学生が企画した出店(ゲーム、読み聞かせ、工作等)を児童に提供してもらった。
11	子育て支援課	地域子育て支援拠点事業の委託	短大敷地内にある「文教おやこ園」について、地域子育て支援事業を実施する子育て支援センターとして業務委託を行っている。
12	健康推進課	野菜摂取減塩推進協議会・ワーキンググループ	野菜摂取増加及び減塩推進を地域包括的に取り組むため、情報交換、相互連携、施策推進等についての協議

愛知文教女子短期大学との連携の実績(令和2年度)

No.	課 名	連携事業名	連携事業の内容
13	商工観光課	稲沢イルミネーション事業	稲沢イルミネーションの実施にあたり、実行委員会委員として開催時期、場所、方法等の検討調整を担っていただいた。また、学生も広報部会のメンバーとして広報活動に主体的に活動いただき、イルミネーションの照明組立・設置、会場設営をはじめ、点灯式の進行を務めていただくなど積極的に事業参画された。
14	資源対策課	環境教育の実践	大学の教員の要望に応じて、新1年生学生向けにごみ減量に関する講義を実施。 (対面での講義予定であったが、コロナ禍により遠隔での講義へ変更。それに伴い、作成したプレゼンテーション資料等を大学へ提供。)
15	庶務課	教育委員会 外部評価委員会 委員委嘱	教育委員会の行った事務について、点検及び評価を行っていただくため、愛知文教女子短期大学の祐宜教授を委員とする外部評価委員会を年2回開催し、会のとりのまとめや専門家としてのご意見をいただいた。
16	生涯学習課	社会教育委員・公民館運営審議会	愛知文教女子短期大学の渡辺香織氏に社会教育委員と公民館運営審議会委員を委嘱した。 令和2年度は社会教育委員会と公民館運営審議会を2回開催し、会議の中で社会教育のあり方や公民館の運営について御提言、御意見をいただいた。
17	生涯学習課	生涯学習推進会議	愛知文教女子短期大学の渡辺香織氏に生涯学習推進会議委員を委嘱した。 令和2年度は生涯学習推進会議を2回開催し、稲沢市の生涯学習事業に対する御意見、御提言をいただいたほか、検討委員会を2回開催し、主に計画の検討課題について議論していただいた。
18	生涯学習課	稲沢市文化行政懇話会	愛知文教女子短期大学の奥村智子氏を懇話会委員に委嘱した。 令和2年度は文化行政懇話会を2回開催し、主に文化振興奨励補助金について審議していただいた。

愛知文教女子短期大学との連携の実績(令和2年度)

No.	課 名	連携事業名	連携事業の内容
19	図書館	図書館の相互貸借	大学図書館と市図書館が所蔵する図書の相互利用サービス(相互利用・相互貸借)を実施。
20	美術館	稲沢市美術館大学パートナーシップ事業	<p>1 大学から学生・教職員の人数に応じた年会費を納入していただくことで、学生証・教職員証の提示により、常設展及び特別展を無料で観覧いただいた。 ※ 令和2年度実績 年会費 24,800円(4/8～5/17休館のため2月分還付) 学生159人、教職員6人 計165人</p> <p>2 美術館と大学の協議により提携を深める事業を行った。 (1)連携講座 「美術館で着物を楽しむ エスプリ・ドゥ・ナチュール」 内 容 着物を着用して、学芸員による特別展の作品解説を受けた後、作品を鑑賞。その後、市内飲食店で特別メニューによるランチを楽しむ 対 象 一般 受講者 15人</p>
21	美術館	美術館協議会委員の委嘱	美術館運営に関する事項について調査及び審議をするために設置された美術館協議会において、朴賢晶副学長に委員に就任いただいた。
22	市民病院事務局 管理課	医療秘書実務実習	稲沢市民病院での実務実習
23	市民病院事務局 管理課	栄養士校外実習	稲沢市民病院栄養管理室での臨地実習